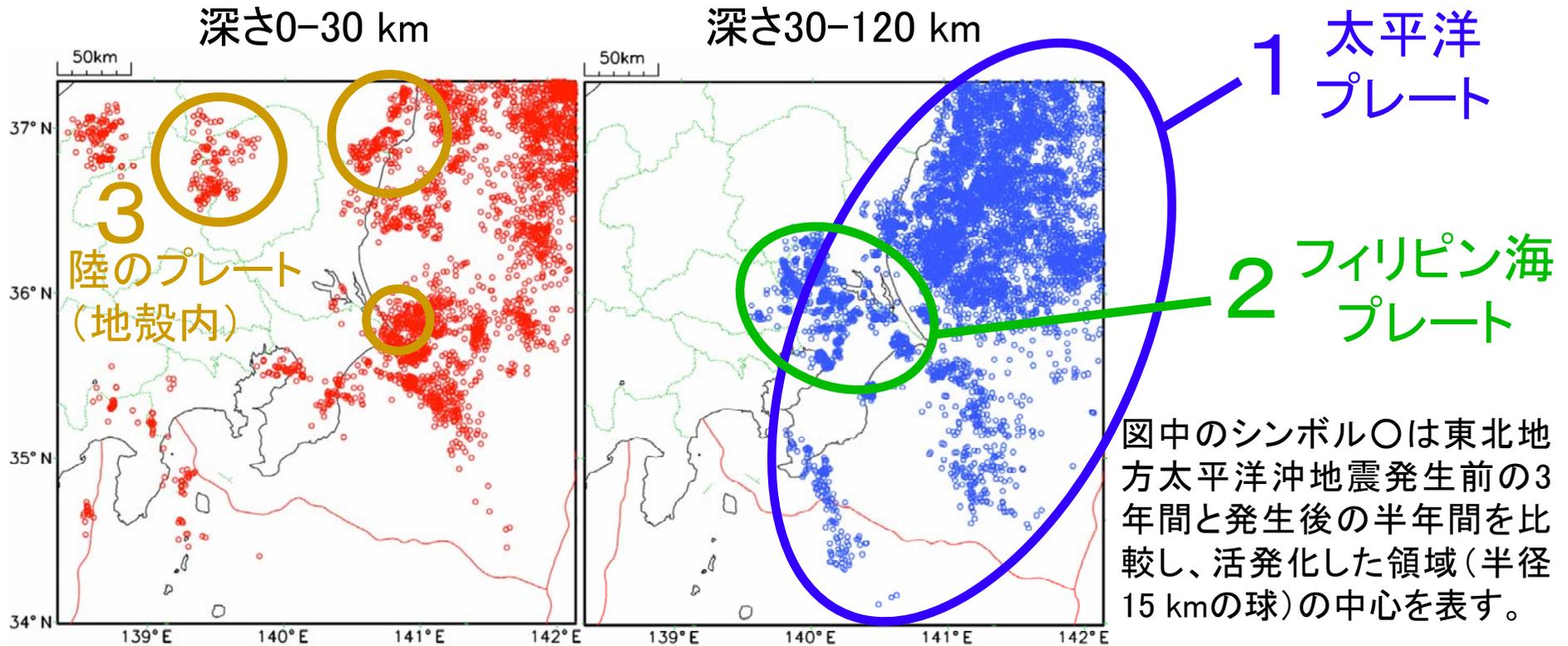




# 地震活動が活発化した領域



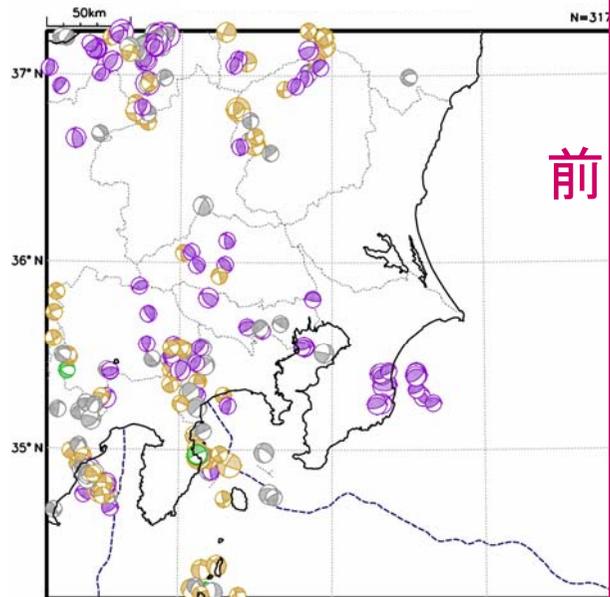
1. 太平洋プレート(陸のプレート・フィリピン海プレートとの境界を含む)  
東北地方太平洋沖地震の余震域を中心に、広い範囲で地震活動の活発化が見られる。
2. フィリピン海プレート(陸のプレートとの境界を含む)  
茨城県南部から銚子付近にかけて、地震活動の活発化が見られる。
3. 陸のプレート(地殻内)  
栃木県と群馬県の県境付近や福島県浜通りから茨城県北部、銚子付近などで地震活動の活発化が見られる。



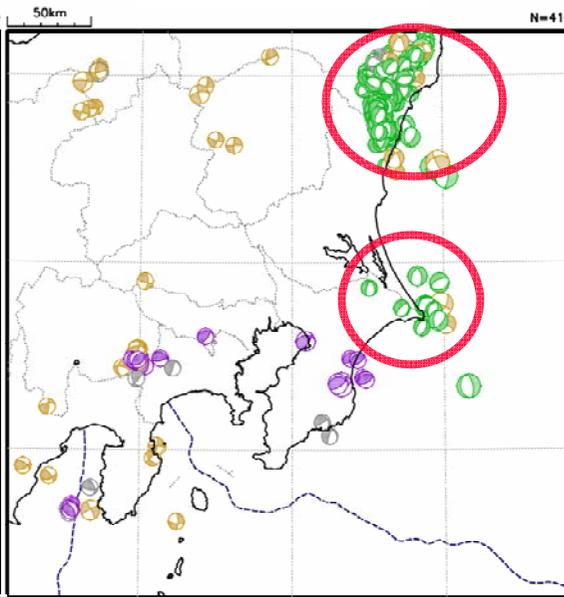
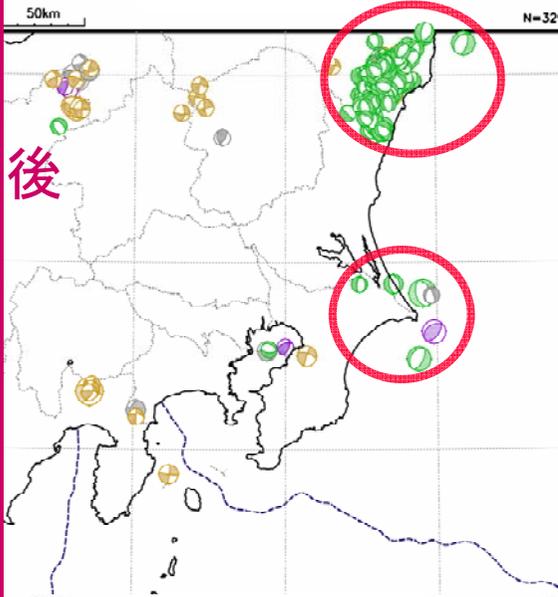
# 4-1 関東地方で発生する地震の発震機構(初動解)

2011 01 01 00:00 -- 2011 03 11 14:45    2011 03 11 14:46 -- 2011 04 30 24:00    2011 05 01 00:00 -- 2012 04 30 24:00

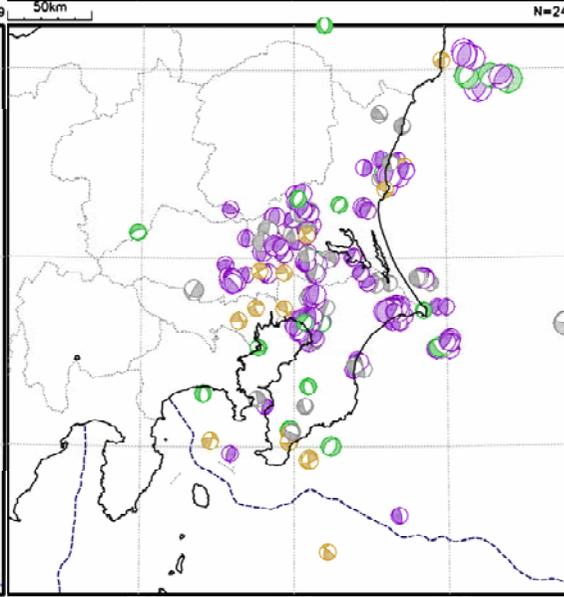
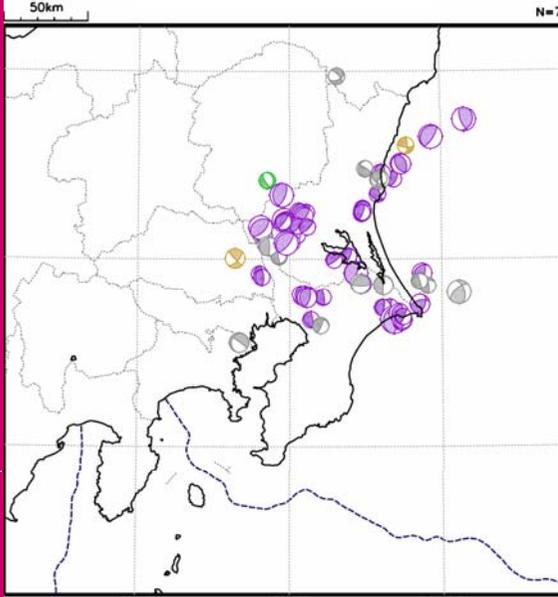
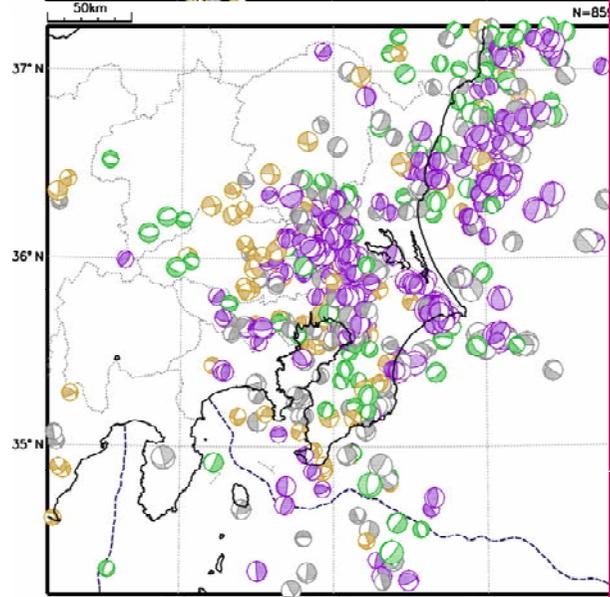
0 ~ 30 km



前後



30 ~ 300 km



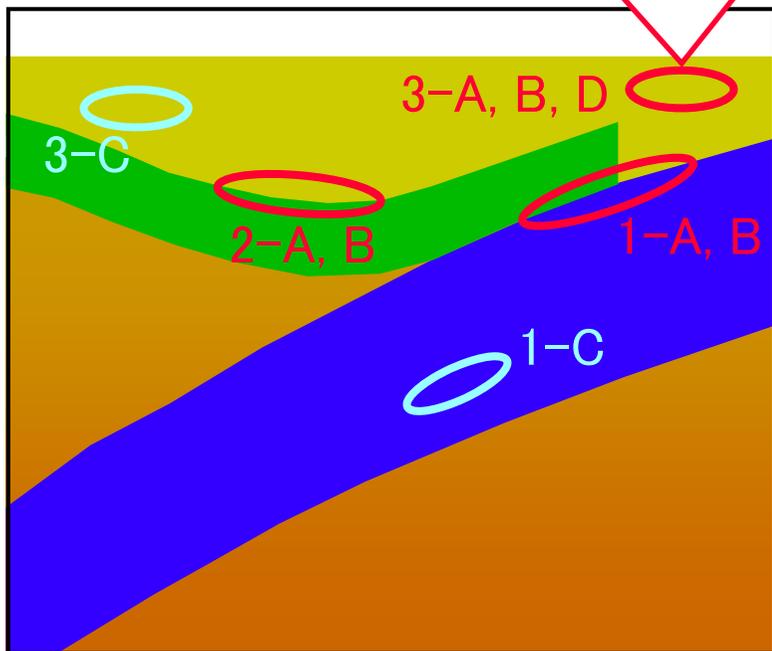
正断層   逆断層   横ずれ   その他



# 関東地方の地震活動 ～まとめ～

場所	太平洋プレート			フィリピン海プレート		陸のプレート				
	他のプレートとの境界付近		下面	陸のプレートとの境界付近		地殻内				
	深さ 60-100 km	深さ 40-60 km	深さ 100-140 km	茨城県南部	東京湾	栃木-群馬 県境付近	福島-茨城 県境付近	埼玉県 西部	銚子付近	
領域	1-A	1-B	1-C	2-A	2-B	3-A	3-B	3-C	3-D	
地震活動	2011年 3~4月	少し遅れて 活発化	直後から 活発化	活発化は 見られない	直後から 活発化	直後に一時 活発化	直後から 活発化	直後から 活発化	活発化は 見られない	直後から 活発化
	2011年 5月~	継続	徐々に低下		継続	活発化は見 られない	徐々に低下	継続		継続
△CFF	+	+	-	+	+/-	+/-	+/-	-	+	

東西方向にT軸を持つ地震が発生



- ・太平洋プレートと陸のプレートの境界、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界だけでなく、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界や陸のプレート内でも一部で地震活動の活発化が見られる。
- ・太平洋プレート内の二重地震面の下面では地震活動の活発化は見られない。
- ・銚子付近(陸のプレートの地殻内)はもともと地震活動があまり活発ではなかったが、東北地方太平洋沖地震発生後は正断層型の活発な地震活動が見られる(福島県浜通り~茨城県北部と同じ)。